

COLMINA 工場最適化ダッシュボード

ものづくりにおける様々なデータをグラフィカルに俯瞰して見せる化することで、今のものづくりの状態を正確に把握すること支援をいたします。

職務や課題に応じた気づきを与えて、判断・指示・改善をスピーディかつ継続的に回すことで、全体最適に向けたQCD向上につながります。

このようなことでお困りではありませんか？

経営層

経営判断の指標値がバラバラで情報も古い。

管理者

可動状況や品質状況を正確に把握できていない。

現場

何か起きているかもしれないが、それに気づく仕組みがない。

COLMINA 工場最適化ダッシュボードでこれらの問題を解決できます！



経営層：迅速な判断

各拠点のKPIをリアルタイムに把握し、スピーディーな意思決定が可能になります。



管理者

工場の異常をリアルタイムに検知し、現場に迅速な指示が出せるようになります。

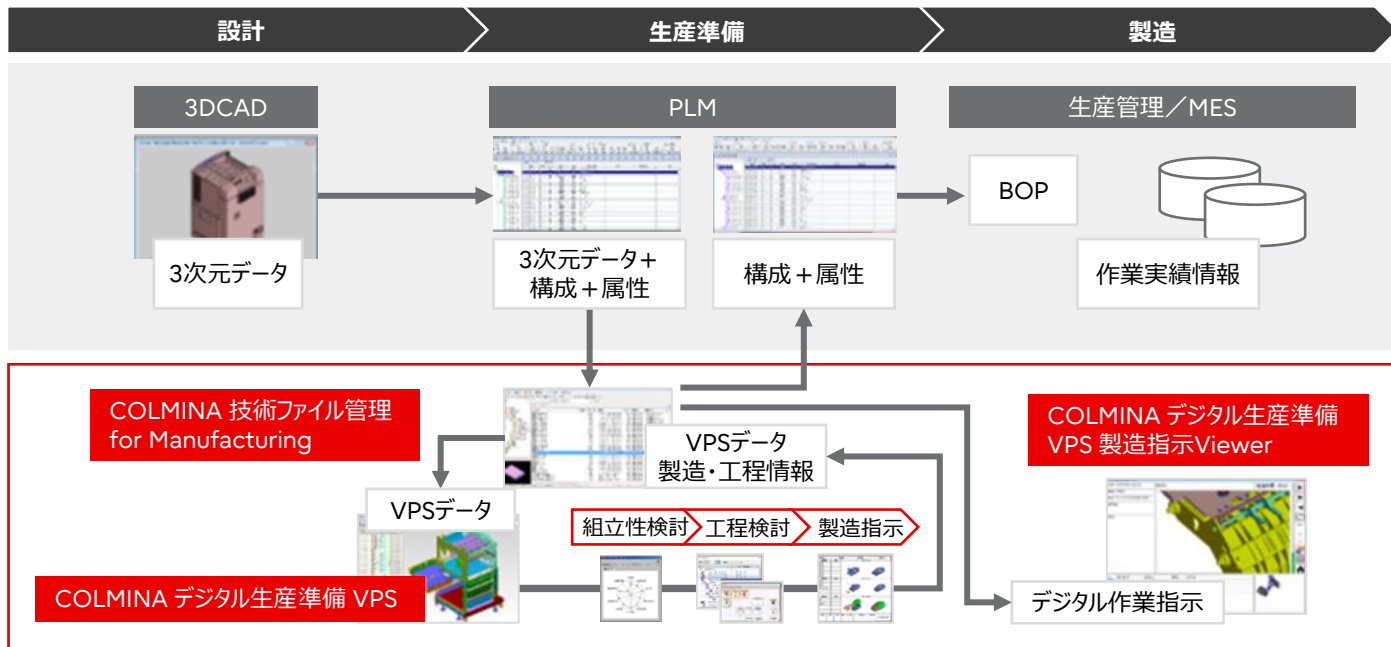


現場

現場改善の変化を見せる化し、改善に対する意識改革を促進することができます。

システムイメージ

3D-BOPデータ管理（COLMINA技術文書管理 for Manufacturing）を中心に設計領域から製造領域へのデータの受け渡しを行います。設計領域から3DCADデータを受け取りVPSデータに変換して登録します。VPSデータに対し工程情報/作業フローなどを付与し "3D-BOP"として作りこみます。3D-BOPのデータからそれぞれ所定の形式でデータを出力し、M-BOM/BOP、生産管理/MESなど生産準備/製造領域のシステムに情報を受け渡します。



機能

VPSデータを直接表示し確認可能

「COLMINA技術ファイル管理」で管理されるVPSファイルは、VPSを起動せず3Dデータと共に内容を確認することができます。VPS/Manufacturingの製造フローにも対応しており、製造フローを切り替えて確認することができます。

フォルダが異なるファイル同士も関連付けてまとめて管理

登録されているファイルは、どのフォルダにあっても関連文書として互いに関連付けが可能です。フォルダでまとめることが出来ずアクセスしにくい技術ファイルは、関連付けて管理することで、すぐにファイルにアクセスできます。

複数メンバによる同時作業を実現

総組情報をベースに各工程（ライン）ごとにVPSデータを分割し、効率のよい作業を支援します。チーム設計単位で作業を行うサブアセンブリを切り離して作業ができ、作業完了後は元のアセンブリに反映させます。切り離し箇所は赤いアイコンで表示されるため、切り離されていることが確認できます。

VPSプロパティ連携による柔軟な検索

VPSプロパティを、VPSファイルを登録時に自動で取り込みます。COLMINA技術ファイル管理の検索機能でVPSプロパティを検索し、必要な情報を取り出すことができます。

PLM連携

SIEMENS Teamcenterとのデータ連携によりE-BOMの取り込みや、M-BOM, BOPの受け渡しにより、設計から製造間のスムーズな情報連携を実現。
※ COLMINA 技術ファイル管理 for Manufacturing Plusが必要となります。

お問い合わせ先

富士通株式会社

Uvance Sustainable Manufacturing

富士通の製造業ソリューションに関するお問い合わせフォーム

